



カモナスちゃん

上賀茂社協だより

ふくしかわらばん第27号 平成24年 2月 5日 上賀茂社会福祉協議会

平成24年の新しい年も早や1か月が過ぎ、立春を迎えました。上賀茂学区の皆様には、すこやかに過ごしのことと存じます。

昨年の東日本大震災・原発事故や台風による災害など、自然の猛威にはどうすることもできませんが、地域の皆さんの絆の大切さを身に染みて感じているところです。上賀茂社会福祉協議会（社協）では、上賀茂学区の一層の連帯を深めるため、『安心安全の街づくり』を目指していききたいと考えています。今後とも、皆様のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今回のかわら版は、昨年からの取組の報告をさせていただきます。ご一読下さい。

「安心カード」を配付しました。(H23-11-7)

上賀茂社会福祉協議会は、5年前より、学区内の70歳以上の高齢者調査、及び独居高齢者マップ作り、各団体、各関係機関との連携を基にした、高齢者のセーフティネットづくりを進めてきました。

その一環として、今年度も昨年度に引き続き、京都市消防局と連携し、消防局が作成されている「安心カード」を学区内の75歳以上の高齢者に配布させて頂く事に致しました。

このカードは、高齢者が災害や火災、また急病にかかれた時に、消防隊や救急隊が「安心カード」に記載された情報に基づき、迅速かつ適切な救急処置を行う上で役立てようとするものです。

高齢者には配付にあたって、できるだけ身近に持ち歩くものの中に、カードを入れて頂くようお願いしています。個人情報の取り扱いが難しい昨今ですが、何より命を守るという観点でご了解を頂き、ご協力を呼び掛けています。

また、今回、消防署より、視覚障害者用・聴覚障害者用の安全カードも作成されていることを紹介して頂きました。まだ、この方面はこれからの課題ですが、急ぎ活用したいと思っています。

先の東日本大震災、異常気象による数々の災害や地震、また、日常生活の上でも、高齢者の命に関わる痛ましい出来事がTVや新聞等で伝えられています。高齢者が安心して暮らせる街にできるよう、今後とも上賀茂社協として、

様々な取組みを通して尽力して参りたいと思っております。



- ・高齢者用安心カード (左上)
- ・視覚障害者用安心カード (左下)
- ・聴覚障害者用安心カード (右)

上賀茂学区第15回地域ケア会議開催

◇日時：H23年11月15日(火) 13:30～

◇場所：上賀茂会館

◇出席者：

上賀茂学区自治連合会・社会福祉協議会
 老人福祉委員・民生児童委員・地域女性会、
 北消防署・北福祉事務所・北警察署
 北保健センター・京都市終野地域包括支援センター
 地域介護予防センター・北区社会福祉協議会
 居宅介護支援事業所（博愛会病院・ユウカリの里
 葵会総合ケアステーション）

高齢者に関する課題を皆で共有する

上賀茂学区では、3ヶ月に一度、年4回、高齢者に関わる地域団体、関係機関、行政による地域ケア会議を開催しています。



今回も、行政、関係機関からの情報提供の後、上賀茂地域の課題・問題点について意見交換しました。

主に意見が集中したのは、認知症による徘徊等で、身元不明の高齢者の保護や捜索願いが増加している現状と、それに対する対応。また、高齢者虐待や高齢者を狙った詐欺行為の増加から、どう高齢者を守っていくのかという点でした。

いづれにしても、一挙には解決できない根の深い、時間の必要な課題ばかりですが、少しでもより良き方向に向かう為には、「情報の共有」は不可欠でしょう。

上賀茂社協としても、あらゆる機会を使って、課題に合わせた連携を進め、セーフティネットを強化していきたいと考えます。

次号で上賀茂ふれあい会・福祉教育の様子を報告します。

今年度のすこやか学級から

上賀茂学区社会福祉協議会（社協）は、これまで年間 10 回のすこやか学級を開催してきました。

毎回、多くの高齢者の方々の参加で「大変楽しみにしています。」とのお声も頂き、プログラムに偏りがないよう、医療・保険・健康・防犯・防災・文化等々、各関係機関や地域の方々の協力を得て進めています。しかし、今年度は役員改選等の理由から、スタート遅れて、6 回開催の計画になりました。

楽しみに待って下さっている高齢者の方々には、大変申し訳なく思っていますが、今後も「参加して良かった」と思ってもらえるような取組にしたいと思っています。

- ◇ 9 月 12 日（月）綾小路きみまろ「爆笑！エキサイトライブ」ビデオ鑑賞会
- ◇ 10 月 17 日（月）北消防署による「地域のお話」学習会
- ◇ 11 月 14 日（月）児童館による「きり絵」教室
- ◇ 12 月 12 日（月）介護予防推進センターによる「介護予防のお話&体操」教室

以上が昨年実施分です。次回は

- ◇ 2 月 13 日（月）地域による「押し花」教室
 - ◇ 3 月 12 日（月）北区地域包括支援センターによる「介護予防のお話」学習会
- を予定しています。多数ご参加ください。

以下、すこやか学級の報告をします。

第2回 すこやか学級（H23-10-17 開催）

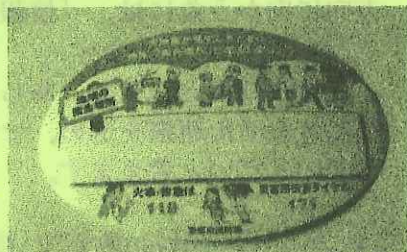
☆北消防署「地域防災のお話」学習会

近年、異常気象やゲリラ豪雨、度重なる地震など自然災害による被害が各地で起こり、上賀茂学区においても、地域による備えはもとより、高齢者や障害のある方の命をどう守っていくのか、その対策を急いでいる所でもあります。そこで、昨年より、地域の自主防災会と連携し、防災訓練の事前学習会として、すこやか学級においても高齢者に対して、災害時に必要なノウハウを学ぶ機会を設けてきました。

この日も、昨年度に引き続き「地域防災」を中心に、北消防署・自主防災会と連携し、「今、もし災害が起きたら？」という具体的なお話をして頂きました。また、京都市消防局が今年度地域に配付された災害時、個々が集まる「地域の集合場所」を明示するステッカーについての説明もして頂きました。「地域の集合場所」とは、大地震等があ



北消防署のお話を聞く参加者



集合場所を書き目立つ場所に貼りましょう！

った場合、地域住民が互いに協力し合って、安否確認、救出救援活動や消火活動などの必要な災害対応を実施するために集合する場所をいい、各地域で定められた避難場所への移動についても、この集合場所に集まった後、揃って移動することになっているとの事でした。

集合場所と避難所の違いや各々の役割、知っているようで知らなかったこともたくさんあり、参加者の皆さんからも、質問が次々と出されました。

災害は、起きなければそれでよし。しかし、いつ起きても大丈夫なように、地域全体としても、そこに住む個々人としても、急ぎながらも着実に備えを進めていくことが大切だと学んだ会でした。

第3回 すこやか学級（H23-11-14 開催）

☆上賀茂児童館による「きり絵」教室

楽しみながら、手先の運動をして頂こうと今回は、上賀茂児童館と連携し、きり絵の達人！でもある糸井館長に手ほどきを受け、きり絵に挑戦しました。



指導して下さった糸井館長と参加者

この日を心待ちにしておられた高齢者の方もおられ、皆さん一生懸命作品づくりに取組まれました。

上賀茂児童館が設立されて、今年で8年目。子ども達の福祉拠点として積極的な活動がされています。

これまで、すこやか学級は上賀茂会館を会場として行ってきましたが、児童館ともより連携し、世代間の交流や地域の方々にもっと児童館を知って頂く機会にとの思いから今回初めて、会場を児童館に移し開催しました。

児童館に入ったのはこれが初めてという高齢者も多く、もっと、こういう機会を増やさなければと実感しました。毎年、児童館では、子どもたちや先生の作品展を秋に開かれています。今年は間に合いませんでしたが、来年は、その作品展にあわせて教室を開き、高齢者の方々の作品も是非展示して下さいとの館長からお話も頂きました。



できあがった作品の一つ

こうした日々の繋がりが何より高齢者の方々にとって大切なセーフティネットになるのだと思います。社協としても、できるだけ外に向けて広がりのある繋がりがづくりの場を提供していきたいと思っています。

上賀茂児童館の先生方、本当にありがとうございました。